

ネットバリアー工法[®]

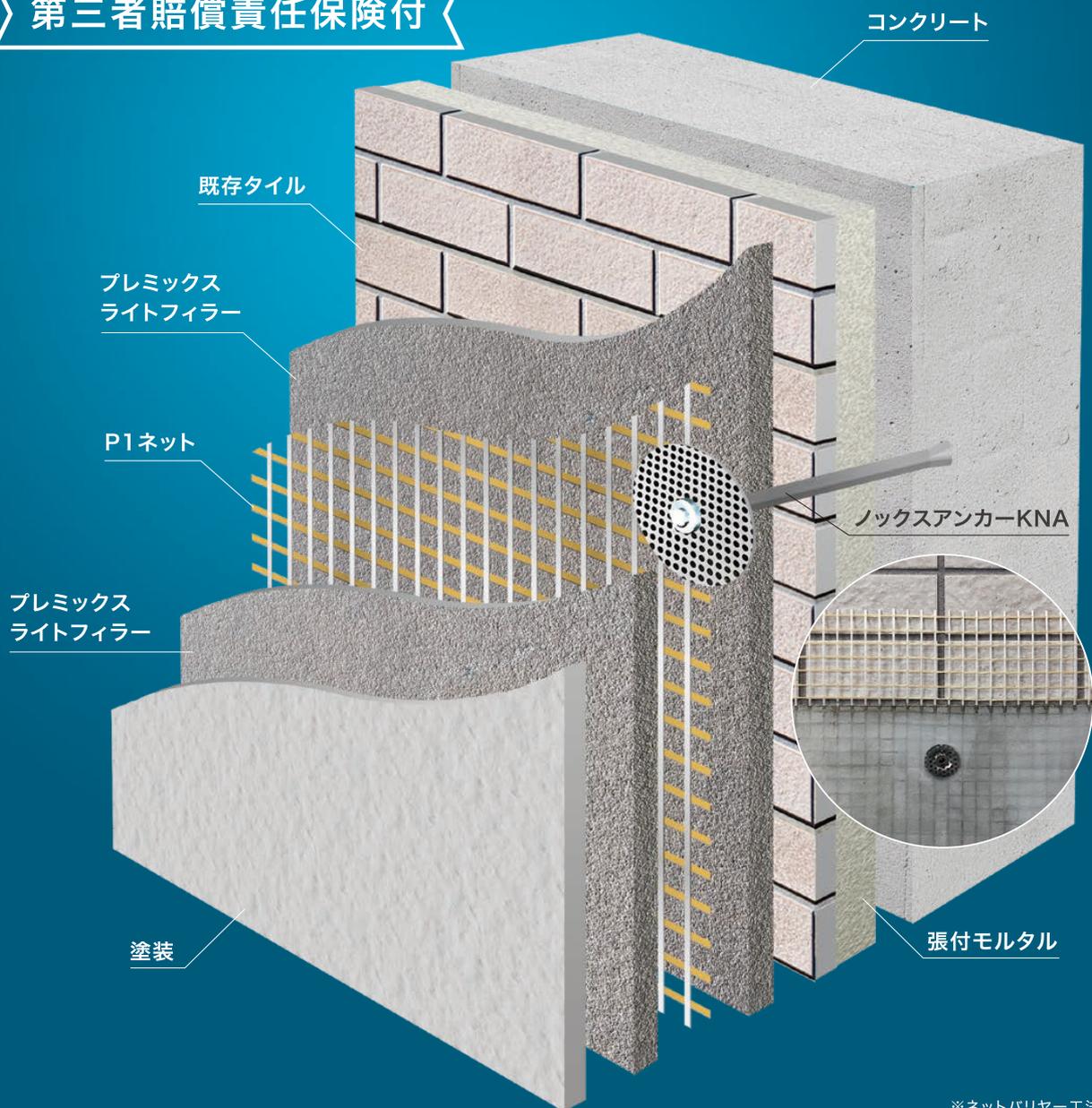
アラミド繊維アンカーピンネット工法(外壁複合改修工法)

総合カタログ



外壁の剥離防止と建物の資産価値向上を同時に実現するリニューアル工法

第三者賠償責任保険付



※ネットバリアー工法P1の例

既存外壁の

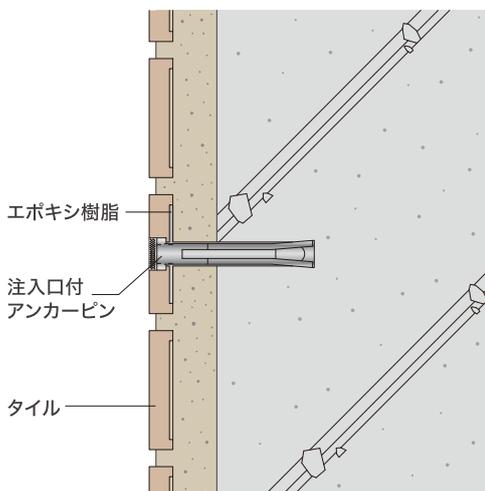
問題点 と対策

近年タイル張り外壁がはく落する事故が増加しています。多くは躯体コンクリート面の超高压水洗浄目荒しが実施されず、平滑な面にタイル張りを行ったため、接着強度が低下し、タイルがはく落しているものと考えられます。

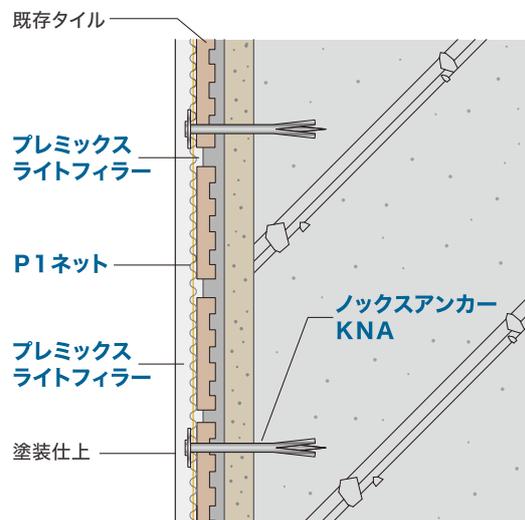


従来の技術では、有機系接着剤張りによるタイル張替え、エポキシ樹脂注入工法による浮き改修工法等がありますが、物理的な支持による安全性は確保されません。ネットバリヤー工法は、アラミドとビニロンの複合ネットで損傷した外壁面をカバーし、ステンレス製アンカーピンによりネット層を躯体に支持します。機械的に支持するため、タイル張りのはく落防止性能は飛躍的に高くなります。

■ 注入口付アンカーピンニングによる改修工法例



■ ネットバリヤー工法P1



ネットバリアー工法の特長



はく落防止

- ネットバリアー工法のネット層は、アラミド・ビニロンの2軸ネットを接着性に優れた短繊維混入カチオン系モルタルで塗付けて構成しています。既存仕上面にネット層を施した後、金属拡張アンカーピンで躯体コンクリートに固定しますので、物理的に既存仕上のはく落を防止します。
- ネットバリアー工法は、外壁複合改修工法の性能基準※(外壁複合改修層の面外曲げ性能等)を満足しています。
- ネットバリアー工法は上市以来30年以上に渡り、外壁はく落事故ゼロを継続しています。

※外壁複合改修工法ガイドブック (一社)外壁複合改修工法協議会

作業時間の短縮

2軸ネットは出隅施工が簡単きれいで、作業時間の短縮が可能です。アンカーピンは樹脂注入不要です。

使いやすい材料

プレミックスライトフィラーは、下地調整、ネット張り、仕上げの3用途に使える万能品です。規定量の水を混ぜるだけの使いやすい材料です。

異臭を軽減

使用材料には有機系材料はありませんので、工事中の異臭を解消します。学校や病院等、生活環境に配慮したい工事に最適です。

下地補修を軽減

通常レベルの打診によってはく落のおそれがある浮きを除外しますが、現地を確認して必要最低限の下地補修工事を提案します。

多様な下地・仕上

新規塗装仕上用のネットバリアー工法P1のほか、新規タイル張り仕上げ(接着剤張り)用のネットバリアー工法V1は、ALCパネル下地及びコンクリートブロック下地の施工仕様に対応できます。石綿を含む建材が使用されている場合もご相談ください。

責任施工

技術研修を受講した施工技術者・管理技術者による施工体制で工事を行います

工法フローチャート

ネットバリアー工法は2通りの考え方で工法を選択します。

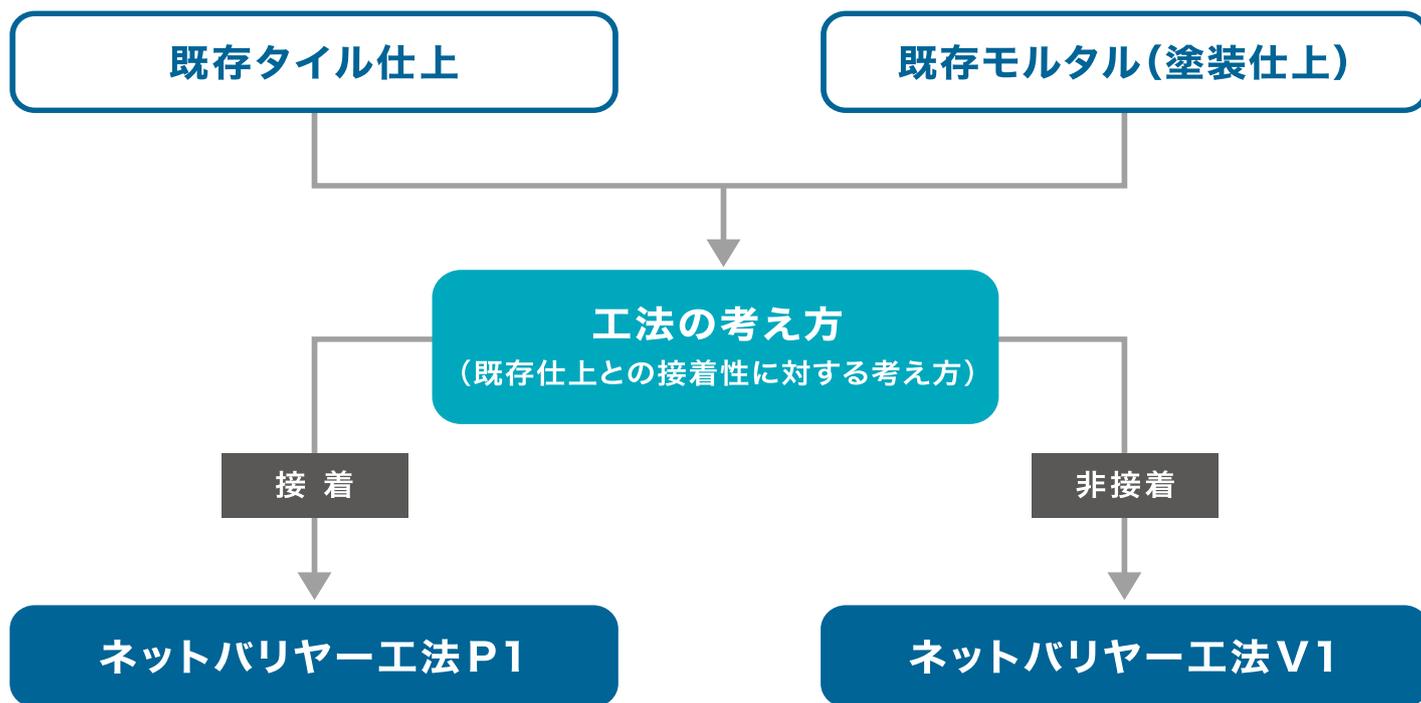
ひとつは、既存仕上との接着が期待できる場合で、既存タイルや既存塗装面が健全で接着性が高く、膨れ等の外観を損なう状態でない壁面です。

この場合には**ネットバリアー工法P1**を選び、新規仕上は塗装仕上となります。

もうひとつは、将来的に既存仕上面で剥離するリスクが高い場合または、

既存塗装仕上の上に新規タイル張りする等の質量負荷が加わる場合等です。

この場合には**ネットバリアー工法V1**を選び、新規仕上はタイルや塗装の多様な仕上が可能となります。



優れた接着性を有するプレミックスライトフィラーを用いて改修層(約2.5mm)を作製します。専用ワッシャー・アンカーピン(4本/m²)で固定します。

〈P:Paint finish(塗装仕上)の意〉

ライトフィラーCM2(厚付け用下地調整塗材)を用いて改修層(約5mm)を作製します。専用ワッシャー・アンカーピン(6本/m²)で固定します。

〈V:Various finishes(多様な仕上)の意〉

工法 [下地・新規仕上]	ネットバリアー工法P1		ネットバリアー工法V1	
	[RC下地・塗装仕上]	[RC下地・タイル仕上]	[ALC下地・塗装仕上]	[ブロック下地・タイル仕上]
構成材				
ネット	P1	P1		
フィラー	プレミックスライトフィラー	ライトフィラーCM2		
アンカーピン	ノックスアンカーKNA	ノックスアンカーKNA	ALCビス	CBアンカー
専用ワッシャー	φ25mm	φ35mm		
ピン・ワッシャー数量	4本/m ²	6本/m ²	9本/m ²	6本/m ²
新規仕上塗り	プレミックスライトフィラー	—	プレミックスライトフィラー	

ネットバリアー工法 施工事例

■ T市役所



ネットバリアー工法P1

■ T市保健センター



ネットバリアー工法P1

■ A病院



ネットバリアー工法V1

施工体制

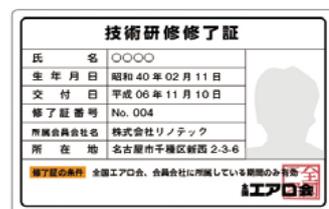
全国に技術研修を受講した施工技術者・管理技術者がいます。
全国6支部43社(令和6年7月現在)技術研修終了証取得者が延べ1,550名で
工事現場をフォローしています。

■ 技術研修講習



■ 修了証発行

受講し試験に合格したものに対して
修了証が発行されます。



第三者賠償責任保険

工事完了後、保証書を発行する場合に第三者賠償責任保険を付与します。

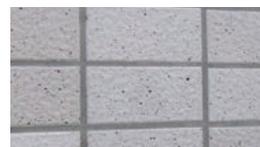


石綿封じ込め対策

石綿を含む建材が使用されている場合にもネットバリアー工法は適用できます。アンカーピンの穿孔時に専用ドリルを使用すること等の工事管理項目は増えますが、特殊な養生等は不要です。

新規タイル仕上げ

新規タイル張り仕上げの対応も可能です。



● 詳細は全国エアロ会事務局にお問合せください。 <https://aerokai.info/>

SDGsへの取り組み

株式会社リノテックのネットバリアー工法は、SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて社会の課題解決に取り組んでいます。



外壁仕上材のはく落を防止

耐久性の高い改修工法を提案し、建物の長寿命化に貢献します。既存建物を有効活用する改修を目指し、安易な解体を抑止します。建築資材、人的資源のムダを無くし、安全性と経済性の両立を目指します。

責任施工による確かな施工体制

材料販売だけでなく、高い施工品質を維持し、工法リリース以来、はく落事故はありません。

プライマー・混和液なし

有機系材料を極力使わない環境にやさしい安心安全な工法を提案します。ただし、下地状況等により使用する場合があります。

アンカーの樹脂注入不要

廃液、廃缶の発生が最小限で、環境にやさしい材料を選択しています。

施工しやすく、扱いやすい材料

工程が少なく、扱いやすい材料で労働力不足の解消に貢献します。



認定技術者制度による施工体制

本工法は特殊工法であり、品質の確保・徹底を図るため、施工技術を習得した認定技術者による施工体制をとっています。



株式会社リノテック

〒464-0003 名古屋市千種区新西二丁目3番6号

TEL:052-774-6621

FAX:052-774-6627

<https://www.renotec.co.jp>



YouTube
リノテック
公式チャンネル



特約店